

第13期 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	(2,784,219)	流動負債	(704,967)
現金及び預金	5,526	工事未払金	291,996
完成工事未収入金	643,491	未払金	5,216
売掛金	76,464	未払費用	151,857
未収入金	37,277	未払法人税等	98,478
未成工事支出金等	48,775	賞与引当金	143,879
短期貸付金	1,883,560	その他流動負債	13,539
前払費用	13,945		
繰延税金資産	72,693	負債合計	704,967
その他の流動資産	2,482		
固定資産	(45,887)	(純資産の部)	
(有形固定資産)	(9,198)	株主資本	(2,125,138)
工具・器具・備品	9,198	資本金	470,000
(無形固定資産)	(12,150)	利益剰余金	(1,655,138)
ソフトウェア	3,800	利益準備金	22,748
ソフトウェア仮勘定	8,350	別途積立金	1,250,000
(投資その他の資産)	(24,537)	繰越利益剰余金	382,390
長期前払費用	560		
前払年金費用	5,501	純資産合計	2,125,138
敷金・保証金	4,617		
長期繰延税金資産	13,858		
資産合計	2,830,106	負債純資産合計	2,830,106

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示してあります。

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事等支出金……………個別原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産……………定率法

②無形固定資産……………定額法

(3) 引当金の計上方法

①賞与引当金…………… 従業員に対し支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準に基づき計上しております。

②退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生している額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(14年)による定額法により翌事業年度から費用処理しております。

(4) リース取引の処理方法

物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス取引については、売買による処理としております。

(5) 消費税等の会計処理……………税抜き方式

2. 貸借対照表注記

(1) 支配株主との債権・債務額

①短期債権 2, 564, 701千円

②短期債務 780千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 32, 357千円

3. 損益計算書注記

支配株主との取引高

①営業収益 3, 300, 423千円

②営業費用 65, 788千円

③営業外収益 5, 899千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当期末の発行済株式総数 9,400株

(2) 剰余金の配当に関する事項

①配当金支払額

平成22年6月15日開催の第12期定時株主総会決議による配当

・配当金の総額 30,080千円

・1株あたりの配当額 3,200円

・基準日 平成22年3月31日

・効力発生日 平成22年6月16日

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力が翌期になるもの

平成23年6月14日開催予定の第13期定時株主総会において次のとおり付議いたします。

・配当金の総額 47,940千円

・1株あたりの配当額 5,100円

・基準日 平成23年3月31日

・効力発生日 平成23年6月15日

5. 1株当たり情報に関する注記

①1株あたり純資産 226, 078円59銭

②1株あたり当期純利益 25, 142円55銭

以上